

【自衛隊札幌病院准看護学院年忘れ行事「餅つき」】

令和7年12月25日（木）自衛隊札幌病院准看護学院（学院長 本間1佐）は、第49期学生（2年生）が中心となり年忘れ行事「餅つき」を行った。特に、年明けに准看護師試験を控えた2年生の学生たちにとって、仲間と過ごすこの時間は、日頃の緊張を和らげる貴重なひとときとなった。行事には、菊池病院長も飛び入りで参加され、学生たちとともに杵を手に取り、力強く餅をつく姿に会場は大いに盛り上がり、学生たちからは自然と笑顔がこぼれていた。

学生たちは本行事を節目に今年を振り返り、令和8年も気持ちを新たにそれぞれの目標達成に向かって力強く歩を進めていく。



力を合わせ餅米を練る学生



手際よく餅を丸める学生



病院長を囲んで記念撮影



学生の笑顔に包まれる病院長